

九州東邦株式会社「どこシル伝言板」

■機器・システム・サービス概要		類型	その他
事業者名	九州東邦株式会社	所在地	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭3-4-46
機器・システム・サービス名称	認知症高齢者・障がい者等保護情報共有サービス『どこシル伝言板』	URL	https://mirai-town.com/dokoshiru_guide/ https://mirai-town.com/product/dokoshiru-briefing/
概要	<p>QRコードが印刷されたラベルシールとICTサービス「どこシル伝言板」を用いて、自らの個人情報を開示せずに、対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行う。</p> <p>★事業の流れ★ <情報の登録> ア 申請後、市区町村担当部門において対象者の既往症や保護時に注意すべきこと等の情報を登録する。 (個人を特定する情報は一切含まない為、個人情報漏洩リスクはない。) イ 各家庭で対象者の衣服や所持品にラベルシールを貼付する。 <対象者の行方不明事案が発生した場合> ※ 別途、警察・救急機関との連携あり ア 発見者が対象者を保護する。 イ 発見者が対象者のラベルシールに印刷されているQRコードを読み取る。 ウ 事前に登録された対象者の家族等にQRコードが読み取られた旨の通知メールが送信される。 エ 発見者と対象者の保護者間で、WEB上の伝言板を用いて、対象者の位置や健康状態等の安否情報を共有する。 オ 対象者の身元を確認し、家族等が対象者を引き取る。</p> <p>★啓発活動★ 導入時には現地での導入説明会を実施し、認知症高齢者・障がい者等見守りに関しては市民に向けての啓発活動が重要である為、導入市区町村ごとにポスター・チラシを作成し、データでの提供及び医療機関・薬局への配布支援を行います。 また継続的な啓発活動を行うため、模擬訓練等の運営支援も実施しております。</p>		
仕様	<ul style="list-style-type: none"> ① Web上のシステムを各市区町村ごとの区分利用 ② 耐洗ラベル・蓄光シールの2種類の組み合わせを使用 ③ ラベルシールの使用は下記のとおり <ul style="list-style-type: none"> ・耐洗ラベル (2.5×5.0cm) 東レトレシー製 ・蓄光シール (2.5×4.5cm) 蓄光樹脂製 ④ ラベルシールは導入市区町村オリジナルデザイン 	初期費用	1自治体1事務局当たり 38,500円(税込) ※ 2事務局：認知症_1事務局 / 障がい者等_1事務局
機能	衣服や持ち物等に貼ったQRコードを読み取ると、インターネット上の伝言板が表示されると同時に、保護者へ瞬時に連絡がメール送信され、その後の伝言板への書き込みも同様にメール送信されます。保護者は、スマートフォン等の機器制限なくフューチャフォンでも対応可能です。また、伝言板のやりとりは個人情報を開示することなく発見から家族への引渡しまで「安心・安全・迅速」に行えます。	運用費用	ラベルシール購入費用のみ (お一人あたり) * 混合30枚(耐洗20枚/蓄光10枚) 3,619円(税込) * 混合40枚(耐洗30枚/蓄光10枚) 3,949円(税込) * 混合50枚(耐洗40枚/蓄光10枚) 4,290円(税込)
		その他	ラベルシール購入について 最低ロット：10人以上 / 購入単位：10人毎

■特徴・サービス内容 (製品イメージ、サービスの流れなど、分かりやすい画像を貼り付けてください)

【全体の流れ (イメージ図)】



【貼付事例 (上段:衣服/下段:持ち物)】



■自治体導入実績

自治体名	導入概要
《長崎県内》 南島原市 波佐見町	<p>令和4年度導入実績 (2023年03月31日 現在)</p> <p>全国38都道府県において265市区町村にて運用中 (最新実績：https://mirai-town.com/product/map/)</p> <p>令和5年度導入予定</p> <p>全国40都道府県において350市区町村予定</p>

■実証事業の手法

<p>手法 対象件数</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 市区町村内のエリアを限定せず、全域で実施。 * 認知症高齢者保護対策として実際に運用を行う。(模擬訓練含む) * 啓発活動を重視し、継続的な施策推進を行う。 * 利用開始6か月～1年毎に利用者モニタリング及び利用者・関係者意向アンケートを実施。 ※ 対象件数=初年度：10人分～50人分、以降10～30人分／年程度を追加導入(見込) 	<p>実証期間 (予定)</p>	<p>令和3年度～令和6年度 ※令和3年度より継続 実証実期間を最大3か年とする</p>
<p>自治体負担経費</p>	<p>下記費用(初期導入費及びラベルシール購入費)全額を自治体負担とする ※更新料等別途かかる費用なし</p> <p>例) 初期導入費用(1自治体1事務局当たり_38,500円(税込))を含み、最低ロット(10人分)及び初年度最大ロット(50人分)の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> * ラベルシール購入費：混合30枚(3,619円(税込)/人) 10名の場合：74,690円 / 50名の場合：219,450円 * ラベルシール購入費：混合40枚(3,949円(税込)/人) 10名の場合：77,990円 / 50名の場合：235,950円 * ラベルシール購入費：混合50枚(4,290円(税込)/人) 10名の場合：81,400円 / 50名の場合：253,000円 		

■その他(ご意見・ご要望など)

本サービスは、認知症高齢者ご本人やご家族だけでなく、地域の見守り活動を支援する機能を有するものとなっております。

また、昨今の実績より、認知症高齢者保護目的以外にも「救急搬送時」「消費者被害防止」としての活用事例もうまれてきております。

当該実証実験では、機器・システムの機能実証の面だけでなく、地域での実際の運用効果並びに利用者意向のアンケートなどを通じた相対的な評価を産み出すことを念頭にお取り組み頂けますように、弊社といたしましても継続的なご支援をさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。